



釧路森林資源活用円卓会議 プレスリリース 平成 27 年 4 月 7 日

<事務局> 釧路市産業振興部農林課
085-0805
釧路市黒金町 7 丁目 5
<http://www.city.kushiro.lg.jp/sangyou/nourin/ringyou/tiiki/cat00000886.html>

くしろ「木づな」プロジェクト

釧路産の木材で「ままごとハウス」、「ままごとキッチン」を製作

～釧路短期大学との連携により木製遊具を開発

【概要】

釧路森林資源活用円卓会議と釧路短期大学の子育て支援ゼミ（塚本研究室）との連携事業として木製遊具の開発を行ってきましたが、このほどその第 1 号機が完成し釧路短期大学に納められました。

種類	価格（税・送料別）
ままごとハウス	100,000 円～
ままごとキッチン	25,000 円～
木の玉プール	400,000 円～
滑り台など	26,000 円～

仕様・価格等の詳細につきましては、下記の商品取扱い先までお問い合わせください。



■ 商品取扱 得地ファニチャ工業株式会社 釧路郡釧路町中央 3-20-1 0154-40-2261

【実施内容】

円卓会議では、木製遊具の開発、及び、木育の推進に向けた取り組みの一環として、釧路短期大学の子育て支援ゼミと連携事業を進めてきました。

ままごとハウスは、2つを合体して1つの家としても使え、キッチン等の配置も自由に収まるように、また、家躯体のサイズも材料の歩留まりも考慮し 90cm 四方で設計されています。材料はカラマツとトドマツで構造はシナ合板です。

木の玉プールのサイズは 90cm×180cm ですが、接点を可動式にすることで直径 160cm の円にして使うこともできます。木の玉の樹種はシラカバ、タモ、エンジュ、セン、ハンノキの五種類。木製遊具の一部にはコレも使われています。

今回の取組の難しさは、安全を第一にした上で、子どもの遊びの幅と技術的問題（強度・サイズ・重さ）、そして価格とのバランスでした。どんなに良い遊具でも高すぎるとは買って頂けませんし、木の普及にはつながりません。本事業では本件を試金石として、引き続き開発・改良を続けていく予定です。

【写真】上段：ままごとハウス（2棟）と、ままごとキッチン（4基） / 中段：段ボールによる実サイズによる検証 / 下段：木の玉プールと滑り台



<釧路森林資源活用円卓会議>

釧路市は、平成 17 年の 3 市町合併により、森林面積は約 10 万 ha（全道の市で 1 位）。まさに釧路市は「森林都市」。

「釧路市有林をはじめとした釧路市内の森林資源の活用策を検討」するため、釧路の木を取り巻く様々な関係者が参画する「釧路森林資源活用円卓会議」を平成 22 年 11 月設置しました。

これまで、地域材利用拡大にあたり、その課題解決のため「くしろ木づなプロジェクト」を実施しています。

釧路市産業振興部産業推進室

（担当）佐藤 圭

TEL：0154-31-4550

FAX：0154-22-8972